

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月18日

評価対象年度：平成 19 年度				管理	3-1-3-5
事務事業名 寝たきり在宅者介護家族支援事業				部等名	生活福祉部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	高齢福祉課
	一般	01-030104004	細々目名	係等名	長寿福祉係
政策体系	基本目標	3	共に支えあうやさしいまちづくり		
	施策	1	高齢者保健福祉の充実		
	基本事業名	3	自立の促進と社会参加		

事業概要 実施内容	寝たきり状態の在宅者を介護している家族に対して介護用品購入の費用助成と介護手当を支給する。				
根拠法令等	本宮市在宅高齢者家族介護用品支給要綱 本宮市ねたきり在宅者介護手当支給要綱	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業		
		評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定 ( 年度 ~ 年度 )			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	21,716 円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	20 扶助費	3,540,000 円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	3,561,716 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		要介護4・5の在宅者を介護する家族	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	→	活動指標名・式 (アウトプット) 活動の大きさを表す指標	
寝たきりの高齢者を在宅で介護している人に、介護手当 (月3,000円) を支給する。また、介護用品購入引換券 (月3,000円) を支給する。		指標 (1) 名称 認定者数 式 人	指標 (2) 名称 申請件数 式 件
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)	→	成果指標名・式 (アウトカム) 意図の達成度を表す指標	
介護者の経済的・精神的負担を軽減する		指標 (1) 名称 認定率 式 %	指標 (2) 名称
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか 在宅生活の支援により在宅福祉の推進を図り、介護給付費を抑制する			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	人			77	100	
	活動指標 (2)	件			77	100	
	成果指標 (1)	%			100	100	
	成果指標 (2)						
投入量	事業費	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円			1,364	1,483
		一般財源	千円			2,198	3,557
	事業費計 (A)	千円			3,562	5,040	
	職員数	人				0.1	0.1
	人件費	千円				8,373	8,373
人件費計 (B)	千円				837	837	
総事業費 (A+B)	千円				4,399	5,877	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどのように変わりましたか?
介護保険利用者の増加とともに申請者も増えている
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
特になし

2. 事務事業の評価 (Check)

[ 目的妥当性評価 ]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
在宅生活の支援で整合性あり	在宅介護を推進するため介護者の経済的・精神的負担を軽減することは自治体の責務	寝たきり等の高齢者を在宅で介護している家族に支給するため合っている
[ 有効性評価 ]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
事業の趣旨普及の余地がある	介護者の経済的・精神的負担を軽減し、介護意欲の向上につながるため廃止はできない	類似事業はない
[ 効率性評価 ]		[ 公平性評価 ]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
対象者の基準を見直す以外はないが、現状の基準が妥当である	効率的に進めているためこれ以上削減の余地はない	扶助費の観点から適正化の余地はない

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																							
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(4) 改革改善案の概要																								
在宅介護の推進の観点から、事業の周知が必要 (民生委員・在介・相談業務等)																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																							
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																								